第1次 まちづくり支援事業助成金申請募集

町内で活動する住民団体がおこなう「公益性のある事業」に対して助成金を交付し、団体活動の応援をしています。

助成金を希望する事業がありましたら、申請手続きをおこなってください。なお、助成金を受けるためには、公開プレゼンテーションへ参加し、審査を受ける必要があります。

※申請受付は、年2回（毎年4月頃、12月頃）あります。

対象団体 ▽大口町NPO団体 ▽地域自治組織 ▽行政区・自治会

申請期限 12月25日（金）

申請場所 地域協働課

日時 2月下旬の土曜日または日曜日

▽プレゼンテーション持ち時間 1事業につき5分

※団体の新たな試みを応援するための初動支援事業助成金申請は随時募集しています。

※助成金に関する相談、団体の立上げ、まちづくりに携わりたいなどのご相談も随時受け付けています。

問合せ先 地域協働課 ☎95-1691

社会教育の振興に尽力



長年にわたり地域の社会教育および生涯学習の振興と発展にご尽力された功績を称え、松岡徳雄さんが東海北陸社会教育委員協議会連合会から表彰を受けました。

地域スポーツを支え続けて50年



生涯スポーツ功労者として文部科学大臣に表彰された柳沢昭光さんが鈴木町長に受賞を報告しました。

柳沢さんは、約50年にわたり大口町体育指導委員（現スポーツ推進委員）や大口町ソフトボール協会会長など、地域スポーツの推進に貢献してきました。「この賞をいただき、最初はなんで私が…とびっくりしました。これまでに印象に残っているのは、平成6年の第49回国民体育大会（わかしゃち国体）です」と当時を振り返りました。長年にわたり地域のスポーツ振興を支えてきた柳沢さん。今回の受賞は、これまでの活動が認められたものです。

11/5（木）

スポーツの振興に尽力



長年にわたりスポーツ推進委員として、地域のスポーツの振興にご尽力された功績を称え、江口裕子さん、岩佐栄興さん、大竹正勝さんが愛知県スポーツ推進委員連絡協議会から表彰を受けました。

勤続20年表彰

江口 裕子さん（写真中央）

勤続10年表彰

岩佐 栄興さん（写真右）

大竹 正勝さん（写真左）